

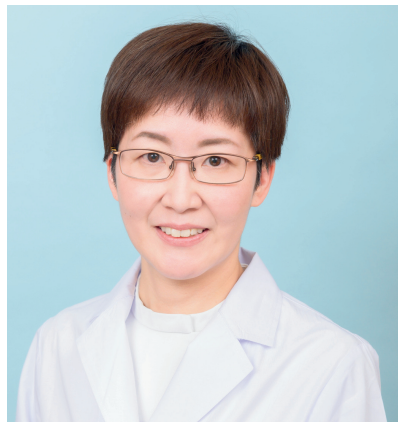
大阪赤十字病院
地域医療連携だより

# News Letter

2026年11月

## 呼吸器内科からのお知らせ

### 院長補佐 兼 呼吸器内科部長　黄　文禧



日頃より、みなさまには大変お世話になっております。呼吸器内科部長に就任し、3年目を迎えました。当科では、肺がん、呼吸器感染症、気管支喘息、COPD、間質性肺疾患、呼吸不全など、幅広い呼吸器疾患に対応しています。総合病院の強みを活かし、各診療科や多職種と緊密に連携しながら、迅速かつ専門性の高い診療に努めています。「まずは呼吸器内科に相談してみよう」と思っていただける、身近で頼れる診療科を目指しています。診断や治療にお困りの症例がございましたら、どうぞお気軽にご紹介ください。

## 肺がん・胸部疾患センターについて

当院では、肺がんをはじめとする複雑な胸部疾患に対応するため、「肺がん・胸部疾患センター」を設置しています。肺がんでは迅速な診断・治療開始が求められるため、呼吸器内科、呼吸器外科、放射線治療科、腫瘍内科が連携し、ご紹介から診断、治療開始までの時間をできるだけ短縮することを重視しています。手術、放射線治療、薬物療法、緩和ケアなど、患者さんの病状に応じた治療方針を多職種で検討しています。また、希少な胸部疾患や難治性呼吸器疾患についても、複数の専門医が連携して診断・治療にあたっています。

診断・治療にお困りの症例がございましたら、どうぞお気軽にご紹介・ご相談ください。

## 呼吸器内科での専門的な診療について

### ◦ 喘息・COPD専門外来について

当科では、すべての医師が気管支喘息・COPDの診療にあたり、生物学的製剤などの分子標的薬や舌下免疫療法を含む、重症・難治性喘息の専門的診療を行っています。また、吉村副部長（月・金）、西医師（火・木）、石川医師（月・水）による喘息専門外来を設け、喘息教室を通じた吸入指導や生活指導も行っています。COPDについても、吸入薬の調整や増悪予防を含めて診療しています。治療に難渋する喘息・COPD症例は、ぜひご紹介ください。

### ◦ 特殊医療機器について

内視鏡センター内の気管支鏡検査室には、Cアーム付きX線TV透視台が設置されており、気管支鏡検査や経気管支肺生検などに使用しています。また、症例に応じて超音波気管支鏡や細径気管支鏡、バーチャル気管支鏡なども活用し、診断精度の向上に努めています。さらに、間質性肺疾患などの診断に有用とされる経気管支クライオバイオプシーについても、適応を慎重に検討したうえで実施できる体制を整え、より質の高い診断につなげられるよう取り組んでいます。



気管支鏡室

## News Letterに関するお問い合わせ

日本赤十字社　大阪赤十字病院

連絡先（地域医療連携室直通）
TEL:06-6774-5127　　FAX：06-6774-5126

FAX予約受付時間　　※受信は24時間対応
平　日　８：３０～２０：００
土曜日　８：３０～１３：００
祝日・年末年始(12/29～1/3)、創立記念日(5/1)は除く

News Letterでは、新任医師の紹介や診療体制、施設・設備に関する最新情報などをお届けします。

日本赤十字社 大阪赤十字病院



診療科のご案内

# 呼吸器内科

― 専門性と多職種連携で、呼吸器疾患の診断から治療、長期管理まで支える―

## 特　色

### 幅広い呼吸器疾患に、専門チームで対応

呼吸器内科では、部長・副部長以下9名のスタッフと専攻医が、気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患（COPD)、間質性肺炎、呼吸器感染症、気管支拡張症、非結核性抗酸菌症など、幅広い呼吸器疾患の診療にあたっています。すべての医師が呼吸器疾患全般に対応するとともに、それぞれの専門領域を活かした診療を行っています。

呼吸器疾患は、他臓器の疾患や全身性疾患に伴って発症することも多いため、院内の各診療科や臨床検査、薬剤、リハビリテーション、看護などの多職種と緊密に連携し、それぞれの専門性を活かしながら、患者さん一人ひとりに応じた診療を行っています。

間質性肺炎やCOPDの急性増悪に伴う呼吸不全など迅速な対応を要する病態から、非結核性抗酸菌症など長期的な管理を必要とする慢性疾患まで、幅広く対応しています。診断に迷う症例、治療に難渋する症例、専門的な評価や入院治療が必要と考えられる症例についても、どうぞお気軽にご紹介ください。

入院が必要な患者さんには適切な治療を行い、病状が安定した後は地域の先生方と連携しながら、可能な限り早期に外来診療や地域での継続診療へ移行できるよう努めています。紹介して終わりではなく、その後の療養まで見据えた切れ目のない呼吸器医療を提供してまいります。

## 対象疾患

### 肺がんから喘息、COPDまで、幅広い呼吸器疾患に対応しています

- 腫瘍性疾患（原発性・転移性肺がん、胸膜中皮腫、縦隔腫瘍など）
- 感染症（肺炎、肺膿瘍、膿胸、気管支拡張症など）
- 間質性肺炎（特発性、薬剤性、膠原病関連など）
- 気管支喘息
- 慢性閉塞性肺疾患（COPD）
- 自然気胸
- 呼吸不全（急性、慢性）
- 胸膜疾患（細菌性、結核性、がん性などの胸膜炎）
- 縦隔腫瘍（胸腺腫、神経原性腫瘍など）
- 血痰・喀血
- 睡眠時無呼吸症候群

## 診療実績（令和７年度）

| 気管支鏡 | | 418件 |
|---|---|---|
| 化学療法 | 外来 | 1,773人 |
| | 入院 | 468人 |

| 入院患者の主な内訳 | |
|---|---|
| 肺がん | 479人<br>うち新規232人 |
| 肺炎(誤嚥性も含む) | 278人 |
| 間質性肺炎 | 96人 |
| 気管支喘息 | 37人 |
| 自然気胸 | 6人 |
| COPD | 50人 |

## 地域の医療機関の先生方へ

センター開設を機に、地域の先生方との連携を大切にし、診断・治療における病診連携、病病連携をよりスムーズに行えるよう努め、地域医療の発展に貢献してまいります。

### １） 上本町呼吸器セミナー

当院で開催、外部講師を招聘して話題の疾患を中心とした講演と症例検討を行う呼吸器疾患全般に関する病診・病々連携の会（年2回開催）

### ２） 喘息・COPD教室

①院内：呼吸器科外来で開催、患者さんとそのご家族向け（第3木曜の午後3～4時の1時間、月1回開催）
2026年度は6月・9月・12月開催を予定しています。

②院外：「大阪吸入多職種連携の会」の名称で、主として大阪府薬剤師会館で開催、薬剤師を中心とした多職種向け（年1回開催）

③出張：地域の区役所や医師会で開催、一般住民向け（不定期開催）

### ３） 呼吸リハビリテーション講習会

特にCOPDが対象で、医療者向け（年2回開催）